

授業科目 アスレティックリハビリテーション論

【担当教員名】 永野 康治		対象学年	4	対象学科	スポ	
		開講時期	前期	必修選択	選択	
		単位数	2	時間数	30	
【ディプロマポリシーとの関連性】						
知識・理解		思考・判断		態度		
◎		○				
【一般目標：GI0】 ・アスレティックリハビリテーションの考え方を理解する。 ・外傷ごとのリスク管理に基づいたリハビリテーションプログラムを理解する。						
【行動目標：SB0】 1. アスレティックリハビリテーションの考え方を説明することができる。 2. 外傷ごとのリハビリテーション上のリスクを挙げることができる。 3. 外傷後とのリハビリテーションプログラムを立案することができる。						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	アスレティックリハビリテーションの考え方				1	
2	頸椎捻挫、腰部疾患へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
3	肩関節前方脱臼へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
4	投球障害肩へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
5	外傷性肘 MCL 損傷へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
6	上腕骨内側上顆炎、外側上顆炎、非外傷性肘関節側副靭帯損傷、手関節捻挫へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
7	足関節捻挫へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
8	膝内側側副靭帯損傷へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
9	膝前十字靭帯損傷へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
10	大腿屈筋群肉離れへのアスレティックリハビリテーション				2,3	
11	扁平足障害へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
12	脛骨過労性骨障害へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
13	鷲足炎へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
14	膝蓋大腿関節障害へのアスレティックリハビリテーション				2,3	
15	まとめ				1,2,3	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)		公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト7 アスレティックリハビリテーション	日本体育協会	日本体育協会		
参考書						
その他の資料						
【評価方法】 定期試験			【履修上の留意点】 スポーツ外傷・障害の基礎知識を十分に理解した上で受講すること。			